

置賜文化フォーラム講演会

第1部 『冷泉家の歴史と文化』

講師 王朝の和歌守・冷泉家 25代当主 冷泉為人氏

王朝の和歌守・冷泉家は、藤原定家の孫、冷泉為相(ためすけ)を初代として、藤原道長の流れをくむ公家の家系であります。藤原俊成、定家、為家と三代続いて勅撰和歌集の撰者についたことによって「和歌の家」としての基礎を確立し、以来800年もの間、冷泉家に受け継がれて今日に至っています。

冷泉 為人(れいぜい ためひと)氏

兵庫県加古郡稲美町出身。昭和19年3月2日生。関西学院大学大学院文学博士課程満期退学。文学修士号修得(関西学院大学)。近世絵画専攻。冷泉家25代当主。公益財団法人冷泉家時雨亭文庫理事長。同志社女子大学客員教授。立命館グローバル・イノベーション研究機構特別招聘教授。関西学院大学非常勤講師、同志社大学大学院非常勤講師等。著書、『週刊アーティスト・ジャパン(円山応挙)』、『日本屏風絵集成第八巻 花鳥画』、『日本屏風絵集成第十六巻 走獣画』、『花鳥画の世界第六巻 京派の意匠』、『近世大坂画壇』、『五節供の楽しみー七草・雛祭・端午・七夕・重陽』、『瑞穂の国・日本ー四季耕作図の世界』、『京都冷泉家の八百年』、『冷泉家・蔵番ものがたり』等。明石市文化功労賞受賞(平成10年)、京都府文化賞功労賞受賞(平成19年)。



第2部

戦国武将の歌 武将が和歌をたしなんだ理由とは
☆戦国武将の歌・政宗の文芸の著者

筑波大学大学院教授 綿拔豊昭氏

現代の連歌 亀岡文殊堂奉納連歌会の報告

☆亀岡文殊堂奉納連歌会宗匠

帝塚山大学名誉教授 鶴崎裕雄氏



日時 平成24年9月9日(日) 午後1時30分より(1時開場)

場所 高畠町浜田広介記念館ホール

入場料 500円(会場費) 定員100名 事前申し込みが必要です。

☆参加申し込みは裏面にご記入の上FAXか電話でお願いいたします。

主催 王朝の和歌守・冷泉家25代当主講演会実行委員会

協賛 置賜文化フォーラム

事務局 一般社団法人 高畠町観光協会 電話 0238-57-3844

◎ 9日9日(日)午前10時より講演会に先立って、亀岡文殊堂において連歌の奉納が行われます。裏面を参照の上ふるってご参拝ご見学ください。

置賜文化フォーラム講演会

『冷泉家の歴史と文化』

参加申込書

お名前	
ご住所	〒
電 話	
F A X 番 号	
ご職業	
電子メール	@

ファックス送信先 0238-57-4178

電話申し込み先 0238-57-3844

亀岡文殊堂連歌奉納式のご案内

9月9日(日)午前10時より亀岡文殊堂本堂にて連歌の奉納式を行います。
平成21年NHK大河ドラマ「天地人」の主人公直江兼続ゆかりの、亀岡文殊堂に戦国武将たちに流行した連歌を現代に蘇らせ奉納いたしました。それ以来毎年連歌会を開催し奉納させていただき、今年で4度目となります。申し込み不要で見学自由でございます。
振るってご参加いただきますようご案内申し上げます。

奉納式 開催時間 9月9日(日) 午前10時
 開催場所 亀岡文殊堂 本堂